くみあいNEWS☆

WWU
WAKAYAMA WORKERS' UNION

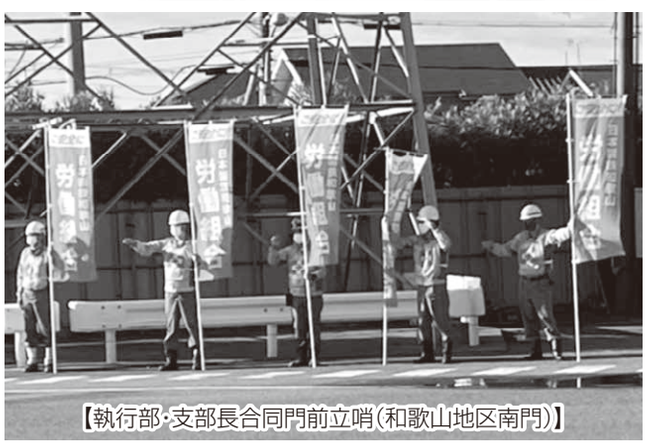
第１５２５７号
2021年８月27日(金)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

和歌山労組夏期安全強化活動を展開しています

和歌山労組は､7月１日から８月31日の２ヶ月間を夏期安全強化活動として、「統一安全ビラ配布」「執行部･支部長合同早朝門前立哨」「執行部激励巡視」に取組んできました。

８月４日(水)には和歌山・堺・海南の各地区において「執行部・支部長合同早朝門前立哨」を実施しました。門前立哨は、これまでも労働組合の安全取組みの一環として、毎月「全社安全の日」に執行部が実施していましたが、夏期安全強化活動期間中は、全24支部長にもご協力いただくことで、和歌山・堺・海南地区の全ての門前で一斉に啓発活動をすることができました。横断幕やのぼり旗を掲げ安全を祈念した敬礼を送りました。



【執行部･支部長合同門前立哨(和歌山地区南門)】



【執行部･支部長合同門前立哨(堺地区南門)】

また、執行部激励巡視は、夏場の非常に厳しい作業環境となっている現場で作業されている組合員の皆様に、「無災害でこの夏場を乗り切って欲しい」との想いを込めて、各室・工場を当該支部長と一緒に巡視しました。この時期の現場作業では暑さにより注意力や判断力が散漫になりがちです。無理な作業はせず、適度な休憩とこまめな水分補給をお願いします。また、全社共通遵守事項や変化点でのＴＢＭ・ＫＹなどを再徹底していただき、この夏場を無災害で乗り切れるよう共に頑張りましょう。

引き続き、労働組合は安全取組みを積極的に展開していきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



【執行部･支部長合同門前立哨(海南地区東門)】

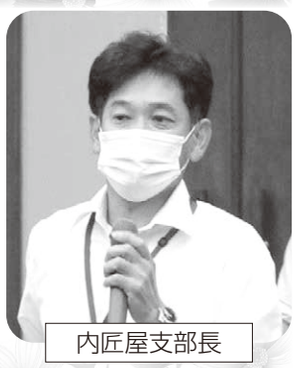
『村田きょうこ』オルグが開催されました

8月6日(金)組合会館大会議室において、第53期の支部長（和歌山・海南）を対象に政策実現活動地域オルグが開催され、来年7月に施行予定の第26回参議院議員通常選挙いおける基幹労連の擁立候補予定者である『村田きょうこ』氏がお越しになり、「カーボンニュートラル」「安定したエネルギー供給」「消費税」の課題について述べられました。

その後、参加者から「政治の問題・課題」「自身の強み・アピールポイント」などについての質問に対し丁寧にお答えいただきました。

～参加者から『村田きょうこ』氏への質問～

Q 我々、鉄鋼産業の発展には『村田きょうこ』氏が国政の場で活躍し、我々働く仲間の声を国政の場に届けていただくことが必要と考えています。参議院議員通常選挙まで、お体に気をつけてください。質問なのですが、『村田きょうこ』氏が感じている政治の問題や課題について教えてください。



内匠屋支部長



村田きょうこ氏

A 現在の政治は自民党の1強体制になっており、「森友・加計学園問題」「新型コロナ対策」などの問題に対し、国会の場で丁寧な議論ができていない状況にあると思います。与党と野党が緊張関係をもって丁寧な議論ができる二大政党的政治体制の実現が極めて重要だと考えています。



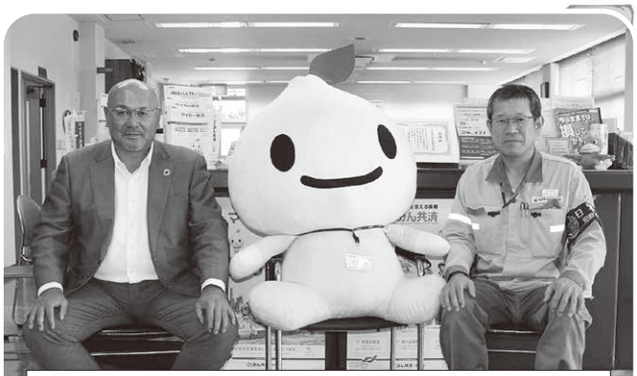
【政策実現活動地域オルグでの集合写真】

こくみん共済coop和歌山推進本部 本部長に池田特別執行委員が就任されました

7月29日(木)13時00から和歌山県勤労者福祉会館『プラザホープ』において、和歌山県労働者共済生活協同組合「第64回通常総代会」およびこくみん共済coop和歌山推進本部「第4回代表者会議」が行われ、和歌山労組の池田特別執行委員が、こくみん共済coop和歌山推進本部本部長に就任されました。

こくみん共済coopは『共済』を通じて人と人との『たすけあいの輪』をむすび、『安心のネットワーク』を広げる活動を行っています。

和歌山労組は、こくみん共済coopと更なる連携を図って参りますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



【写真左側：池田特別執行委員　右側：山本組合長】

第52期後半年度末研修会を開催しました

8月17日(火)組合会館大会議室において『第52期後半年度末研修会』を開催し、執行部・支部長・ろうきん・こくみん共済coopの職員を含め35人が参加しました。

本研修会は、8月末で後半年度を終えるにあたり、一年間の活動を振り返っての総括、および第53期運動方針(案)並びに2022年度の会計予算(案)について示し、今後の課題共有を図ることを目的に開催しました。

開会の冒頭、柳谷教育推進本部長（副組合長）から「第53期の活動につなげる大事な研修会です。今期の活動を皆様で振り返り、来期中に見直す活動があるのかどうかについてもしっかり話し合っていただきたいと思います。職場組合員のために和歌山労組として何ができるのかを一番に考え、活発な討論をよろしくお願いします」との挨拶がありました。

次に、書記長・各専門部長・各支部長から後半年度の活動実績をそれぞれ報告し、この一年間を振り返りました。

続いて、ろうきん・こくみん共済coopの職員から年間業績報告を受けると共に、来期の取組み目標が掲げられ、今後の事業計画についても説明が行われました。

最後に、中濱書記長から「第53期運動方針(案)」の説明があり、平垣総務副部長からは「2022年度の会計予算(案)」を示すと共に、支部長と議論を交わしながら来期に向けた課題整理、活動の共通認識を図り研修会を締め括りました。



【第52期後半年度末研修会の様子】

生活総点検活動進捗状況の報告

和歌山労組は、「職場環境、労働条件、地域生活環境、国の政策制度・産業政策」などに関する課題・問題を掘り起こし、課題解決を図ることで組合員とその家族の総合的な生活改善をめざすべく、生活総点検活動を推進しています。その進捗状況を一部紹介させていただきます。

～和歌山地区構内道路の補修箇所～


【新製鋼踏切】


【補修前】


【補修後】

和歌山労組は、今後も組合員からあげられた意見・要望を会社と共有するとともにその課題解決に向け取組んで参ります。

組合員投稿コーナー

今月は、「夏の思い出」をテーマに投稿を頂きました！



ご安全に！　中央整備支部の山西 智也です。

私の夏の思い出は「新しい相棒(車)」と色々な場所に行ったことです。

コロナ禍という事もあり、人が集まる場所にはなかなか行けませんでしたが、奥さんと二人での長距離ドライブは楽しかったです。

※写真は豊中サービスセンターで充電中の１枚です。

ちなみに私の相棒は「TESLA(テスラ)」という会社の車で完全電気自動車です。



毎日自宅の夜間電力で充電していて、自動運転技術も他社メーカよりも圧倒的に優れているため長距離も楽でかなりオススメです。

全国に居られるテスラオーナーさんとの繋がりも持っていますので、テスラ関連で聞きたい事等あれば気軽に聞いて下さいね(笑)。